

2025年度 一般選抜 II期

〔英語〕

<解答例>

問1：③

問2：①

問3：④

問4：②

問5：According to the outline proposed by Japan,

問6：①

問7：ユネスコ委員会は、伝統的な酒造りは神からの神聖な贈り物とみなされていると指摘した。(The UNESCO committee noted that traditional sake-making is considered a sacred gift from the gods.)

問8：③

問9：【自由記述であるため、特定の解答はなし。】

*ただし、海外や日本の無形文化遺産についての見解を聞いているので、そこから大きく外れる解答の場合は減点。

<配点：計100点>

問1：10点 問2：5点 問3：10点 問4：10点 問5：10点

問6：10点 問7：20点 問8：5点 問9：20点

<出題のねらい>

ユネスコは、2024年12月4日、「日本の麴菌による酒造りの伝統的な知識と技術」を無形文化遺産に登録しました。そこで、皆さんと日本文化について一緒に考えたいという思いから、それに関する英文を出題しました。出題文の内容全体を把握することができるか、高校までに学習している基本的な英文法を使用することができるか、自分の考えを論理的にまとめることができるか、といった総合力をはかることに主眼を置いております。

〔国語〕

<解答例>

【1】

- (1) (あ) と (い) あ (う) ふへん (え) ちかん (お) そ
(2) (ア) 戸惑 (イ) 端的 (ウ) 必然 (エ) 網羅 (オ) 肌
(3) 【I】 ③ 【II】 ② 【III】 ①
(4) ※ キーワードは「質問」です。
(5) (略)

【2】

- (1) (I) ③ (II) ⑥
(2) (I) ④ (II) ③
(3) (I) (ア) (II) (ア)

<配点：計100点>

【1】

- (1) 5問×各4点=20点
(2) 5問×各4点=20点
(3) 3問×各5点=15点
(4) 10点
(5) 11点

【2】

6問×各4点=24点

<出題のねらい>

「質問」についてのエッセイを取り上げました。

漢字の読み書きについてです。いずれも、頻繁に使用される語句です。日頃の学習の際に、漢字の正確な読み書きを意識するようにしてください。

文章の内容については、もちろん一文ごとの意味を精確に把握しようとすることは大切なのですが、あわせて、①文と文のつながり方・関係、②文章を全体として見たとき、その内部構成がどうなっているのか、③文章全体としての趣旨はどのようなものになるのか、といった点などを意識するようにしてください。

<出典>

松本哲治「法学のアントレ・第43回【質問】 そんなこと質問されても…」 法学教室481号 (有斐閣、2020年) 22～23頁

ただし、出題のために、一部、改変を行っている箇所がある。

〔小論文〕

<解答例>

(略)

<配点：計100点>

<採点基準>

解答について、以下の採点基準に基づいて評価する。

採点基準①：設問に対する解答となっているか

採点基準②：自分の立場を具体的かつ明確に示しているか

採点基準③：そのように考える理由・根拠を具体的かつ明確に示しているか

採点基準④：文章が論理的であるか

※ 誤字・脱字等については、減点の対象とする。

<出題のねらい>

いわゆる「キラキラネーム」に関する新聞記事を読んだうえで、自身の意見を論じる、という出題です。身近な話題だと思いますが、要領よく、自身の意見とその理由づけを整理し、論述を行う必要があります。問に対する結論だけでなく、その理由付けがより説得的なものとなるようにするためにも、幅広く社会問題への関心を持っておくことが有効になります。

〔公民〕

<解答例>

- (1) ② (2) 個人 (3) ① (4) ① (5) ヘイト
(6) ② (7) トランス (8) ② (9) ① (10) アイヌ
(11) ①ノーマライゼーション ②ユニバーサル ③(ア)
(12) ①扶助 ②保険 (13) ①(ウ) ②(イ)
(14) 累進課税 (15) ①

<配点：計100点>

- (1) 4点 (2) 6点 (3) 4点 (4) 4点 (5) 6点
(6) 4点 (7) 6点 (8) 4点 (9) 4点 (10) 6点
(11) ①8点 ②8点 ③4点
(12) ①7点 ②7点 (13) ①4点 ②4点
(14) 6点 (15) 4点

<出題のねらい>

今回、平等や差別・格差などに関わる問題を中心に出题しました。問題意識をもちながら、知識の吸収に努めてください。